



米の収穫・・今年は豊作 or 不作？



各地で紅葉の便りが聞かれ、深まりゆく秋を感じる季節となりました。本園では、それぞれの学年に応じて、どんぐりや落ち葉を集め「大きな(?)秋」を見つけています。年長さんも、秋に相応しい活動の一つとして、10月31日(木)に、収穫した米で、新米パーティーをしました。年長の伝統的で、特色ある活動に、米作りがあります。今年も、ソフトボールとすり鉢を手にして懸命に脱穀し、それを五合瓶に入れて某で突く精米する姿は、素晴らしい絵になります。今では、日本人が過去に置いてきた懐かしの光景と言ったら大袈裟になりますが、脱穀や精米は、珍しくて、いつまで見ても飽きない光景です。

こうした活動を通して、年長さんは、収穫した米に市販の米を継ぎ足して、ご飯づくりを行いました。

「〇〇組の皆で作ったので、美味しく食べてね。」

わずかですが、年少や年中の全クラスにご飯を振る舞い、幼稚園の皆で、収穫の喜びを味わいました。

年長さんは、ご飯に加えて、先日出来上がった味噌汁に、炒り子で出汁を取った具だくさんの味噌汁がお供です。とても美味しくいただきました。私もうめ組さんから招待され、子どもたちと一緒に楽しく食べることになりました。美味しく、思わず「お代わり」でした。うめ組の子どもたちも、味噌汁が美味しいと言って、お代わりする子どもが何人もいて、たちまち、行列ができてしまうほどでした。

今、カラオケやYouTubeでは

保護者の方から、「最近、カラオケに行ったら、幼稚園の園歌『みんながたからもの』があったので、家族で歌いました。」と聞きました。皆さんも、カラオケに行った折には、園歌を探してみてください。私は、カラオケに行っても歌える歌がないので敬遠していましたが、今度から大丈夫です。カラオケで歌えば歌うほど、YouTubeを聞け聞くほど、幼稚園保護者会の収入となります。おじいちゃんやおばあちゃん、親戚や知人の方など多くの人に広めていきましょう。

※カラオケは「DAM」という機種に入っているそうです。

芋の収穫・・今年の出来はどうか？

幼稚園で、秋を楽しむ活動と言えば年長さんの米作りのほかに、年中さんの芋掘りも大事な活動の一つです。そこで、去る11日(月)に、春に植えた芋の収穫をしました。

年中さんは、自分が植えた芋ですから、重い袋も何のその。収穫の喜びで、軽々と持ち上げ、袋から芋を掘り出していました。子どもたちにとっては、芋の大小は関係ないようです。毎日、欠かさず水やりをした結果、ちゃんと芋ができていのかどうか問題なのです。大きな芋を2~3個取れた子どもも、小さな芋を6~7個取った子どもでも、掘り出した時の喜びは同じです。一袋の全体量は、大体同じかな？

今年の8月は、高温で晴れの日が多く、9月に入ると逆に、雨が多かったせいでしょうか、天候不順が大きく影響したようです。担任によると、昨年よりも育ち方が悪かったということでした。それでも、子どもたちは、実っていることに喜びを感じていました。

掘り出した子どもたちが、あちこちから「先生！見て、見て。こんなに取れたよ」嬉しそうな年中さんの顔を見ると、こちらも嬉しくなります。年中さんは、収穫の喜びを家庭でも分かち合うために、掘り出した芋を持ち帰りましたが、保護者の皆さん、いかがでしたか？そして、どんな料理をして、子どもたちに提供しましたか？

後日、年中さんは、芋を使ったスイートポテト作りを行いました。芋をつぶして、こねるまでが年中さんの仕事、その後、オーブンで焼き上げるのは補助の先生の仕事でした。昼食時間に、美味しそうに頬張っていました。見てください、この顔を。いいですねえ。小



さな口に大きなスイートポテトを頬張っている顔を。自分たちが作ったスイートポテトだけに、美味しさもひとしおだったようです。